

令和6年度 第4回伊勢市環境審議会 記録概要

1. 日 時 令和6年10月17日(木) 18:30~19:30
2. 場 所 伊勢市役所 本庁舎東館 5-3会議室
3. 委 員 福村 伝史 (公共の団体：伊勢商工会議所)
河井 英利 (公共の団体：伊勢農業協同組合)
杉田 英男 (公共の団体：伊勢湾漁業協同組合)
中西 修 (公共の団体：伊勢市総連合自治会)
竜田 和代 (公共の団体：伊勢市女性団体連絡協議会)
中村 佳子 (公共の団体：伊勢市観光協会)
山村 直紀 (学識者：三重大学)
中松 豊 (学識者：皇學館大学)
奥田 哲也 (三重県南勢志摩地域活性化局)
岡野 直高 (中部電力パワーグリッド株式会社)
上野 早苗 (公募)
岡本 忠佳 (公募)
田岡 光生 (公募)

【欠席】

- 高橋 克彦 (公共の団体：伊勢市環境会議)
勝又 ひとみ (公共の団体：伊勢小俣町商工会)
松永 彦次 (神宮司廳)
平山 大輔 (学識者：三重大学)
藤原 寛仁 (三重交通株式会社)

- 事務局 大桑 和秀 (環境生活部 部長)
山本 佳典 (環境課 課長)
角谷 晃 (環境課 主幹)
井村 明弘 (環境課 主幹)
林 歩 (ごみ減量課 課長)
小林 正幸 (農林水産課 副参事)
エヌエス環境株式会社 2名

4. 概要

(1) はじめに

(2) 議事

① 第3期伊勢市環境基本計画改定版（案）について

○事務局による説明

- ・ 資料1「第3期伊勢市環境基本計画改定版（案）」及び資料2「第3回伊勢市環境審議会 意見対応表」に基づいて説明

○質問・意見等

- ・ 前回のご意見を基に、事務局で修正をしていただいた。提案された委員の方々のご意見が反映されているかどうかのチェックと、これがパブコメ前の最後の審議会になるので、それ以外の部分についてのご質問、ご意見があればいただきたいと思う。
- ・ 表現のところだけだが、48 ページ、51 ページの環境教育のところ、「幼稚園」と「保育所」という名前があるが、「こども園」も違った意味であるので、「こども園」という表記も追加で入れていただけたらと思う。「幼稚園」・「保育所」に「こども園」も追加で入れていただいた方が、関係者が見られた場合、「こども園」がないというふうになるかと思うので。

⇒追記する。【事務局】

- ・ 23 ページにCO₂削減量が書いてあり、年間のCO₂削減量だと思うが、年間という言葉が下にある。なので、年間で何ワットの省エネで、CO₂削減量がどれぐらいと書かれると年間が全部にかかると思うが、これで見ると、CO₂削減量が年間なのか、何なのかがちょっと分かりにくいと思う。上下をひっくり返すとか、「年間で」と書くとか。

⇒例えば、赤い丸の「省エネ対策と削減される温室効果ガスの量の例」というところを、「省エネ対策と1年間で削減される温室効果ガスの量の例」にして、その下にかかるようにという修正でどうかと思う。【事務局】

⇒「年間」ということがすぐに分かればいいと思う。

- ・ 28 ページのごみ分別のPR キャラクターが、この間はなかったが、今回、新たに掲載された。キャラクターが置いてあるだけで、説明も何もないし、さっきちょっと調べたら色々ところで活動している。なので、せっかくだから横の空いているところに「こんな活動をしています」とか、「このキャラクターは何なのか」の説明を入れていただけると良いかと思う。

29 ページ、「リユースの推進」の横に「リサイクルショップ」が並べてあると、どうも言葉的に違和感を感じる。その下にリサイクルがあるので。リユースと併記できないものかと思う。最近だと「リユースショップ」で検索してもちゃんと出てくるので。リユースと書かなくてもいいが、いかがか。

⇒28ページの「カモシカバスターズ」のところは、キャラクターがしゃべるような形で活動の紹介をさせていただければと思う。

29ページについては、おっしゃられるとおりでと思うので、「②再使用（リユース）の推進」の横は、「リユースショップ」に訂正させていただきたい。【事務局】

- 33 ページだが、「現状と課題」の7行目「近年改善傾向がみられています。」のところについて、データが36ページにある。せっかくなので、「コラムを参照してください」と書いておくとうれしいかなと思った。

⇒33ページの勢田川の水質の部分で、「近年の改善傾向が…」ということで、コラムに誘導するように修正を加えたいと思う。そのコラムが36ページにある。私も思っていたところだが、36ページの勢田川の水質については、「市内の約8%の生活排水を受け入れている」という表記になっているが、ちょっと分かりにくいので、せっかく見ていただけるのであれば、6行目「流域の約8%…」のところは、「流域に総人口の30%の人口が生活する勢田川の水質は」ということで、規模感を変えたいと思うので、そのように修正したいと思う。勢田川の水質のコラムについては、「流域に総人口の約30%の人口が生活する勢田川の水質は、かつて汚れていたが…」というようなくだりにしたいと思う。【事務局】

- 38 ページだが、川の図があって、そこに生物がたくさん書かれているが、川のところに書かれているA・B・C・Dの記号がかなり小さいと思う。ちょっと読めない。色でなんとか判別できるが、ちょっと小さいかと思うので、大きくしていただければと思う。

⇒最後に確認しなければ思っていたが、おっしゃられたとおり、A・B・C・Dが小さいなということがあったのと、この中にレッドデータの希少種と呼ばれるものがいて、「そういうものがあるよ」ということになるので、調査地点を抜いた方がいいかなと考えていたところがあり、他の公開の仕方でも確認させていただく。三重県もレッドデータを出している、あまり調査地点を出していなかったりする。このとおり獲れてはいるが、三重県に確認してやめた方がいいとなったら、A・B・C・Dの表記は消したいと思う。A・B・C・Dを表記できるのであれば、大きくしたいと思う。【事務局】

- 62 ページ、「エネルギーの地産地消」のところの 1 行目から 2 行目にかかる
ところだが、エネルギーの地産地消そのものは、再生可能エネルギーである
かどうかは問われないと思う。わざわざガスエンジンとかを作る人はあまり
いないとは思いますが、本来の地産地消というのは、単純にそこで作って、近く
で使う。例えば、ガスエンジンなんかは熱利用があつて、熱利用もできると
いうことで、地産地消の 1 つの考え方でもあると思う。

4 行目の廃棄物処理は明らかに再生可能エネルギーではないので、「再生可
能エネルギーによって」は必要がないと思う。なので、取ってしまった方が
良いと思う。

最後だが、車とか電気自動車を使うことで、「停電時も電気を利用すること
ができます。」と書いてある。これは、間違いではないが、電気を利用すること
ができるというと、「家の中で、家の電気が使える」みたいなイメージを取
ってしまう方が出てくるのかなと思う。この場合は、それでできるのはいわ
ゆる V2H ができる家でしかできないので。一般的に非常用コンセントぐら
いの役割である。ハイブリッド自動車や電気自動車だと 1,500W くらいは発電
できるようになっている。表現として「非常用電源として使用できる」とか、
そういう表現がいいのかなと。電気が使用できるというと、普通に今までと
同じように使えるような印象が出てしまうので、そうした方がいいのかなと
思う。

⇒エネルギーの地産地消が再エネだけではないというところは、修正したい
と思う。具体的にどうするとは今は言えないが、修正したいと思う。一番
下の行にかかるところだが、「停電時は非常用コンセントとして電気を利用
することができる」というような加筆をしたいと思う。【事務局】

- 私は以前、三重県のアセスをやっていたので、38 ページの希少種に関しては、
川にこういうのがいるという特定ができないようにすると。「三重県内にこう
いうレッドデータブックに載っている希少種がいる」という文章が載って、
地図は出さないか、もしくは地図を出すならば、名前を出さない。「レッドデ
ータブックの希少種がいる」という表記の仕方でされるといいのかなと思う。
この前、事務局に話したが、せっかく良いコラムが出来上がっているので、
文章中に「このコラムを見てください」という矢印を入れると分かりやすい。
意見で出てきた「前に文章があつて、後の方にコラムがある」というところ
で、「何ページのコラムを見てください」という矢印を付けなければいけない
とするならば、他にもたくさんあるので、間に合えば、そういう表記をして
いただくと非常に分かりやすい。コラムが生きてくると思うので、もしでき
ればお願いしたい。

⇒1点目の生き物のところは、どこにいるかということが特定されないように
修正したいと思う。

コラムへの誘導は、おっしゃられるとおりのので、パブリックコメントに間に合うかどうかは分からないが、最終の体裁を整える時までには対応する。【事務局】

- 農林水産省は、「みえるらべる」というのを今年から運用されている。たまたま、環境学習情報センターのメールマガジンから連絡をもらったので、内容を読ませていただく。「農林水産省では、「みどりの食料システム戦略」に基づき、新たなラベルデザインによる環境負荷低減の取組の「見える化」の本格運用が今年スタートしています。「みえるらべる」は、温室効果ガス削減への貢献や、生物多様性保全の取組を分かりやすく等級ラベルで表示することで、消費者がこのラベルを見て、環境負荷低減に資する農産物を選べるようになっていきます。対象品目は、コメやトマト、キュウリなどの23品目です。栽培情報を用い、生産時の温室効果ガス排出量を試算して、地域の慣行栽培と比較した削減貢献率を算定します。そして、その貢献の度合いにより、星の数で分かりやすく表示します。コメについては、生物多様性保全の取組といった評価も合わせて等級表示します。「みえるらべる」の付いた農産物が店頭に並んでいるのを見つけたら、ぜひ手に取ってもらいたいと思います。」。この近くでは、11月1日にマックスバリュ多気店、こういうラベルを貼っている。これはおもしろいなど。コラムの追加をしていただきたい。

⇒3章、5章のどこかに関連する内容になるかと思うので、入れる方向で調整させていただきます。【事務局】

- 27ページの「現状と課題」のところで、これからプラスチックの話は大事な課題だと思う。これからは再生のプラは本当に大事になってくるし、EUは相当進んでいる。日本は遅れているけれども。企業については、義務化はされていないけど、なかなか進まないかな。おそらく来年のうちには改正案を出してくると思うのだけれども。そうなってくると、ここへサーキュラーだけ入れるのであったなら、もう少しプラスチックの循環の中で、廃プラの有効利用のところのボリュームを増やした方がよい。全体で約9割弱の中でサーマルリサイクルが65も出ているか、忘れたが、あとが20何パーセントで、そこが弱いかなということになっているので。そこら辺をもうちょっと厚く言えたら。

ずっと読んでいて、国の動き、国際的な動き、県の動き、市の動きを見ても、例えば6ページだが、脱炭素社会といたら、これから分野で言われていて、その中で循環型があったり、生物の多様性がある。例えば、18、19ページの一番始めの「脱炭素で地球にやさしい社会の構築」と書いてあるけれども、おそらくパリ協定に基づく成長戦略からきていると思う。そういうことでいくと、①、②、③の施策、たしかに再生可能エネルギーでいいのだけれども、私だったら「脱炭素社会」と「都市づくり」というのを①にする。

これは、私個人の考えだが、そこら辺をしっかりと検討していただければ。

⇒19ページの基本目標の施策の列挙のところだが、改定版の中でさせていただいているので、前計画の順番もあるかと思う。あと、国の計画等と整合を取ってやっているのだから、ここは再確認をさせていただくが、おそらく何らかの整合を取る形で①、②、③が決まっていると思っているので、難しいかと思う。再確認はさせていただく。

あと、もう1点が27ページのプラスチックの利用の部分で、「もう少し具体的に書いたらどうか」という意味合いだったかと思うが、即答はできないが、可能な範囲でご意見のとおり加筆したいと思う。もう少しプラスチックの再利用の状況を加筆したいと思う。【事務局】

- 27 ページは、「しかし」以降で「強化すべき分野として位置づけられています。」とあり、上の方では「制度の創設等を求めています。」と書いてある。これからのことは、さっきのことを言っているなど言っている割に、そこまで言うのであれば、マテリアルリサイクルは20数パーセントである。だから、本音としてはそこをもうちょっと伸ばして欲しい。私としてはこだわらないが、そこを膨らませて書いていただけたら。25年からスタートして、すぐ見直しするのであれば、来年変えてもそれは構わないので。

⇒もう少し工夫する。【事務局】

- 文章ではなくてマークだが、16 ページと 18 ページで、それぞれのところでマークが付いているが、このマークの字がすごく分かりづらい。どれか一つでも「字が見えたら良いのにな」と思う。16 ページのところでも、マークは見えるけど、字が何と書いてあるか分からない。18 ページのところは、ちょっと大きくなっていても、一番上だったら2番で、お椀で、湯気が出ているけど、字が見えない。これと同じ関連するところで、マークが入っているけれど、字が見えない。「見えたらいいのにな」と思うがどうか。

⇒これはアイコンと言って、絵、色で示すのを目的で作っているのだから、どこまで大きくできるかということはあるかと思うが、パネルだけ並べるなど工夫はできるかと思うので、もう少し字がかろうじてでも見えるように工夫したいと思う。【事務局】

- 先の意見によく似たことだが、23 ページのコラムの赤字のところだが、細かい字で書いてある。これもちょっと見えにくいかと思う。この間、別の委員会で色弱の方がいて、「字が読めない」と言われた。せっかく苦労して、皆さんの案を出して作ったものが見えない。例えば、13 ページの4のところの黄色の色塗りに白い字は、絶対見えないと思います。もし色弱の方がいらっし

やれば、そういう方々の意見を聞いて、製本に時間が掛かるかもしれないが、色の変更をすると良い。私が見て、12 ページにわたって思うところがあるので、検討いただきたいと思う。

⇒13ページのおっしゃられた部分については、上手く印刷できるのではと思っているが、黒く縁取りがあるような字体などが考えられるのかなと思う。対応する。23ページの「日常生活の中でできる省エネ対策」というところで、字が小さいというご意見だったと思うが、工夫できないか検討する。

【事務局】

- 1つの案だが、マークの説明が16 ページのコラムに出ていて、文章中で「コラムを見て欲しい」というものがあれば見れるのかなと。言い忘れていたが、コラムに番号を付けなければいけない。番号を付けて、文章中に「コラムの何番」という形で振り返ってもらえるようにすれば、少し分かりやすくなるのかなと思う。

(3) その他

○事務局より今後のスケジュールについて説明